

安全・安心、元気で  
楽しいまちづくりを目指して

三滝町町内会長 登 勝 稔

三滝町は西区太田川放水路を背景に、横川駅から徒歩5～10分程度の住宅と事務所が混在する南北に長い町で、三篠地区社協では、世帯数が最も多い町内会です。町内会は60組が5区域に分割組織され、それぞれ組長、区長により、行政等からのお知らせ回覧板が各家庭を回り、意志の疎通が図られ、子ども会、青年部、女性部および長寿会の各分会がそれぞれ活発に活動しています。

1. 安全安心なまちづくり

- ①防犯・防災対策～夜間パトロール実施。防犯灯（街灯）点検、一家一点灯、火の用心他
- ②挨拶・声かけ運動～児童の見守り、交通安全指導

2. 町内清掃活動

- ①町内全域の一斉清掃～全町民参加年7回実施
- ②三滝公園清掃～毎週、火・木・土曜日（長寿会・グラウンドゴルフ同好会）

3. 町内行事～元気の出るまちづくりを目指して

- ①町民総参加の大イベント～秋祭り（10月）、亥の子（11月）など
- ②各分会の行事参加支援～三篠学区町民運動会（4月）、とんど（1月）、敬老会（9月）

今年も三篠社協の「福祉のまちづくりプラン」の実行を目標に、三滝町が「安全・安心、元気で楽しく支えあうまち」になることを目指します。

永年の三篠地区社会福祉活動に対する表彰  
(平成23年度分)

- 三篠社会福祉協議会被表彰団体・者(敬称略)
- ・中国管区防犯連絡協議会会長表彰  
団体の部 三篠地区交通防犯部(部長 妹尾 明義)
  - ・広島県社会福祉協議会会長表彰  
矢野 正登(防災部長)
  - ・広島県防犯連合会会長表彰  
妹尾 明義(交通防犯部長)
  - ・広島市公衆衛生推進協議会会長表彰  
妹尾 明義(公衛協代議員)  
渡辺 博志(公衛協推進員)
  - ・広島市青少年健全育成連絡協議会会長表彰  
小田 房雄(青少年育成部長)
  - ・広島市中央防犯連合会会長表彰(平成22～23年度)  
小田 博昭(楠木町1丁目)  
坂口 博美(横川町1丁目)  
田頭 暉夫(三篠町1丁目)  
登 累 嗣(三滝町)  
滝山 重夫(打越町)  
駒崎 要(山手町)  
松前 卓三(三滝本町1丁目)  
榎木 正勝(三滝本町1丁目)
- 以上の方々《おめでとうございます》



三篠地区社会福祉協議会 役員名簿 (平成23年度)

役職	部署名	氏名(町内会長等)	
会長		水戸川 旭	
副会長 常任理事	総務部長		
	交通防犯部部長	妹尾 明義(山手町町内会長)	
	公衆衛生部代議員		
	総務部副部長	武内 健二(楠木町一丁目町内会長)	
常任理事	総務部副部長	黒田 定明(三篠町二丁目町内会長)	
	民生部部長	若宮 登(地区民児協会長)	
	総務部副部長	桑原 量(竜王町町内会長)	
	公衆衛生部部長		
	経理部部長	和田 吉雄	
	交通防犯部副部長	山口 孝(横川町三丁目町内会長)	
	交通防犯部会計	渡部 幸男(中広町三丁目町内会長)	
	地域福祉推進委員		濱田 修二(三滝観音台町内会長)
			久保田 守
	町内会長		西田 稲造(打越町町内会長)
		土井 寛(三滝本町二丁目町内会長)	
		登 勝 稔(三滝町町内会長)	
		沖田 清輔(横川町二丁目町内会長)	
		松前 卓三(三滝本町一丁目町内会長)	
		寺岡 武(三篠町一丁目町内会長)	
		横山 卓二(横川新町町内会長)	
		原 千代子(スカイプラザ横川自治会長)	
理事	体育部部長	滝山 瑞枝	
	防災部部長	矢野 正登	
	子ども会育成部部長	中江 正彦	
	青少年育成部部長	小田 房雄	
	老人福祉部部長	熊野 博	
	女性部部長	高田 清子	
	母子福祉部部長	宮本千鶴子	
	更生保護部長	鈴木 健一	
	広報部部長	三好 康之	
	小学校PTA会長	星野 哲郎	
監事		土井 史郎	
		松本 匡史	

編集後記

「三篠のふくし通算20号」は三篠地区社会福祉協議会会員の皆様の日常活動の一端を紹介する内容を中心に編集いたしました。今号は、三篠社協の年間活動方針、各部の事業・活動報告、町内会の活動報告など、三篠地区に密着した記事となりました。シリーズ「三篠の歴史」を掲載できなかったこととお詫びいたします。今年度から広報部員が2名増員(栗栖・森島)となりました。会員の皆様からの原稿や忌憚のないご意見、感想をお寄せ下されば幸いです。

(広報部広報委員会 代表 三好康之)

第20号

社協 三篠のふくし



新しい年を迎えて

三篠地区社会福祉協議会  
会長 水戸川 旭

新年あけましておめでとうございます。

平素は、三篠地区社会福祉協議会の活動に深いご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、2011年は東日本大震災をはじめ12号・15号台風の豪雨などにより日本各地で大きな災害に襲われた、悲しみの多い年でした。しかし、私達が生活している広島は予想されていた台風も大きな被害に遭遇することなく、改めて大変恵まれた地方だと深く感謝をしました。同時に連日の悲しい報道が、三篠地区住民相互の連帯感を深め、誰もが支えあう福祉のまちづくりに反映されたのではないかと、心強く思いました。

それから、地域の各種団体が企画する行事も(とんど祭り、ファミリーウォーキング、かよこバスの記念日、町民親善大運動会、横川ふしぎ市、三篠公民館まつり等々)天候に恵まれ、それぞれが前年を上回る内容で結果を残すことができ、ご関係の皆様のご尽力に心から感謝を申し上げますとともにご同慶に堪えないところであります。



三篠地区社協 新年互礼会

さて、三篠地区社会福祉協議会の活動も「福祉のまちづくりプラン」をベースに着実に進められており、①ボランティアバンクの見直し ②ホームページの立上げ ③会則の見直しも、年度末を目標に関係者で作業が進められております。

今年も地域は一つ「みんなで支えあう最高のまち三篠」を目指し、皆様と共に社会奉仕の汗を楽しくかきたいと思っております。三篠地区社会福祉協議会の活動に、さらなるご理解、ご協力をお願い申し上げます。今年が皆様にとりまして「昇龍の辰年」としてますますご健康で、実りの多い充実した一年でありますことを心から祈念申し上げます。感謝!



ボランティアバンクの推進

地域福祉推進委員 久保田 守

三篠地区福祉協議会では、本年度の重点事業として、地域における見守り支えあい活動の一環として「ボランティアバンクの活用推進」を進めております。す

平成24年1月1日発行

<編集・発行>

三篠地区社会福祉協議会

<事務局>

〒733-0002 広島市西区楠木町一丁目14-10-601  
電話(082)292-0400  
編集発行人 水戸川 旭  
広報委員 三好 康之

に「ボランティアバンク」に登録していただいている方以外で地域のために何かお役に立ちたいという「私はこんなボランティアが出来る」という方を「ボランティアバンク」に登録して、広く学区内の皆様に開示してボランティアを受けたい方々に、役立てたいと考えております。ボランティアバンクの活用を具体的に進めて、地域ぐるみで助け合い見守り支え合える福祉のまちづくりに、積極的に取り組んでいきたいと考えております。

私はこんなことでお役に立ちたいと思われる方は、ぜひ各町内会会長さんへ「ボランティア登録申請書」に記入の上、ご提出くださいますようお願い致します。



地域の子カウで  
犯罪や非行のない明るい社会を

更生保護部 鈴木 健一

「更生保護や保護司」という言葉は私には聞き慣れないことでした。それが平成6年5月に先輩保護司に推薦され、中井拾法務大臣に保護司として委嘱され現在に至っております。

今までに過ちに陥った人たちとの面談をしてみると、来訪時での挨拶履物など揃えて部屋に入り、座布団を勧めると正座をして、真面目な態度で話をし、質問にも答えてくれます。どうして過ちを犯したのか尋ねたりしますと、それが「つい」といわれます。そのように軽い気持ちで過ちを犯したのだと思いますので立ち直りも早く、今では多くの人たちが保護観察から解除され、社会の一員としてそれぞれの職場で再犯も無く活躍しておられます。

7月は強調月間として、法務省主唱で「社会を明るくする運動」「犯罪や非行を防止し立ち直りを支える地域の子カラ」強調月間として全国で展開されております。



太田川放水路での三篠のとんど

当西地区保護司会でも、アルパーク広場、広電西広島駅構内、第一分会(三篠、大芝小学校)区内の多数の企業さまによるご協力、社明運動の標語パネルを作成掲示し、宣伝カーでの啓発活動、横川駅前周辺において街頭啓発活動を開催しております。

三篠公民館では保護司会と更生保護女性会との共催で、犯罪や非行防止の映画鑑賞会、講演会などのミニ集会を開催し、多くの方々に更生保護へのご理解ご協力をいただき、地域での犯罪や非行のない明るい社会になることを願っています。

## 公衆衛生部活動のご紹介

部長 桑原 量

### 〈みささ健康教室〉

昨年9月28日に三篠地区公衆衛生協議会と三篠公民館との共催で草津病院の渡辺玲子先生をお招きし「認知症にならない趣味の見つけ方」のテーマで「みささ健康教室」を開催しました。

認知症はシニア世代の大きな関心事であり多くの参加者がありました。積極的に脳を使う習慣、公民館活動などによる生き生きとした積極的な人生をおくること、老若男女のコミュニケーション等により刺激の強さと種類を増やすことなどの重要性を力説されました。また元気な今のうちから自分の身の振り方を家族に伝えておくことの大切さの話もありました。

医療現場からの具体的な予防法についての話で大変参考になる内容でした。

### 〈献血活動〉

輸血用血液を確保するため、

同10月1日(土)献血活動を三篠公民館で行いました。医療技術が発達した現代でも生命を維持する為に欠かすことのできない血液だけは人工的に作ることができません。各町内会、子供会、地域の事業所等に協力をお願いし多数の参加者がありました。ご協力頂いた皆様ありがとうございました。



みささ健康教室受講の様子



## 「津波防災の日」が制定されました

防災部部長 矢野 正人

11月5日を「津波防災の日」に定めたほか、国や自治体に津波災害に強い街づくりの推進や、津波の観測体制の強化を求めました。「津波防災の日」は当初、東日本大震災が発生した3月11日とする方向でしたが、1854年の安政南海地震での「稲むらの火」の故事にちなみ、同地震と津波の発生日の11月5日とされました。

### 稲むらの火(いなむらのひ)の故事(概要)：

1854年(安政元年)の安政南海地震津波に際して、紀伊国広村(現在の和歌山県広川町)で起きた故事をもとにした物語があります。

村の高台に住む庄屋の五兵衛は、地震の揺れを感じたあと、海水が沖合へ退いていくのを見て津波の来襲に気付く。祭りの準備に心奪われている村人たちに危険を知らせるため、五兵衛は自分の田にある刈り取ったばかりの稲の束(稲むら)に松明で火をつけた。火事と見て、消火のために高台に集まった村人たちの眼下で、津波は猛威を振るう。五兵衛の機転と犠牲的精神によって、村人たちはみな津波から守られた。人々は自分達の村の上を荒れ狂って通る白い恐ろしい海を見た。我にかえった村人は、この火によって救われたのだと気がつく。無言のまま五兵衛の前にひざまづいた。村人は大切な稲を燃やしてまで、みんなの命を助けた五兵衛に感謝した。(防災システム研究所ホームページから抜粋引用)

## 「三篠公民館まつり」開催のお礼

三篠公民館長 池庄司 昇

平成23年4月に赴任して以来、三篠社協をはじめ地域の皆様のボランティア活動と併せ地域のまとまりの良さに敬意を表しております。

昨年11月12日(土)、13日(日)の2日間にわたり「第29回三篠公民館まつり」を開催いたしました。本まつりは、公民館利用グループ(約100)の学習成果の発表並びに地域との交流を図ることを目的として、関係者及び地域団体等とのご協力のもと、三地区(三篠、大芝、広瀬)の社協の各会長さんを正副委員長とする実行委員会の主催で開催しており、今回で第29回を数えるものです。

例年の内容に加え今回は新たに、初日のオープニングセレモニーにおける三篠小学校合唱部(県内コンクールでの金賞受賞)の合唱、三篠地区女性会のお世話による大震災被災地支援バザー、当公民館との交流をもつ三次市和田自治連合会からの出店などを催しました。

また、県警のご理解を得て三篠小学校前の道路の一部の交通規制を行った結果、三篠小学校における子ども会主催のみささっ子まつり等のイベント並びにJA広島市の野菜販売、三次地区のピザ焼き(割り箸再利用)即売・特産品販売等へ参加された人々の動線の安全確保を図ることができ、好天にも恵まれたことと相まって、例年以上の人出で賑わい大盛況のうちに終えることができました。特に、まつりの各会場において、合計100数名の中広中学校のボランティア生徒さんの元気あふれる声・動きが印象に残っております。



三篠小学校合唱部 65名の大合唱



元気あふれる公民館まつり

### 《特報》横川を拠点に、女子サッカーチーム発足

地域の活性化の一つとして「広島からも、なでしこリーグへ参戦だ!」を合言葉に、アンジュヴィオレ広島(Ange Violet(仏語で「紫の天使」という意味)Hiroshima)を運営する「広島横川スポーツ・カルチャークラブ」のNPO法人(理事長 岸田文雄氏)が広島県から認証されました。

チームカラーはサンフレッチェと同様、紫に決定し、監督には、大崎上島町出身の森下聖二さん(46歳)が就任、「地域の人に感動、勇気を与えていけるようなチームを作っていきたい」とコメントされております。同チームは、女子サッカーの「なでしこリーグ入り」を目指し、2012年4月の広島県リーグからの参戦を予定しています。

地域の皆様の大声援を期待します。

(広報部 三好 康之)

## 子ども会育成協議会活動のご紹介

会長 中江 正彦

三篠学区子ども会は、今年も「とんど」「夏季球技大会」「一泊研修」「みささっ子まつり」「冬季競技大会」など恒例の行事のほかに、一年を通して「あそび体験ひろば」「小学校周辺清掃活動」などの小学校・中学校・公民館に協力を得て活動を予定しています。

また商店街等が主催する「ふしぎ市」「広島かよこバス活用委員会」「横川スポーツ・カルチャークラブ」の活動など、他の地域にはない活動にも積極的に参加協力しています。それらを通して子ども会が世代を超えた繋がりの潤滑油としての役割も果たし、地域でも不可欠な存在になっていると思っています。しかしながら少なからず時代は変化していますので、それに対応できる組織作りを目指し元気・勇気・思いやりを発信し、活動を支えてくださっている地域の方々に感謝を込め、三篠っ子が未来の育成者や地域リーダーに成長していくことを願っています。単位子ども会としては十数人から百人を超える町まで様々ですが、町内会と協力しながらそれぞれの町での行事を楽しんでいます。本年も子ども達の笑顔をエネルギーにして、絆を大切に取組んでいきたいと用います。



子ども会ながわ大会

## 母子家庭の皆さん 母子会に入りませんか?

三篠母子寡婦福祉会 宮本千鶴子

広島市母子寡婦福祉連合会(連合会)の入会申込書に「困ったとき 身近に相談できる人がいますか?」連合会は、お母さんたちの経済的自立、生活の自立、心の自立、そうした一つひとつを大切に考え、支えあい、学びあいの場を持ちながらふれあいを深めています。子育て中のお母さんも、子育てが一段落したお母さんも、交流しあって、ネットワークを広げましょう」とあります。

三篠母子会では、年間行事として、総会、レクリエーション、新年互礼会があります。昨年のレクリエーションは木下サーカスを見に行きました。また地区の母子会が集まって、区の母子会(西区)になります。西区の「寡婦の生きがい講座」として、己斐公民館でパンを焼きました。また夏休みには、「トール ペイント」に挑戦しました。今年2月には観劇会も予定しています。また、西区福祉センター祭りに参加して、バザーをしたり、お寿司を販売したりしました。

広島市の母子会では、マツダスタジアムでカーブ観戦、秋のミカン狩り…母子家庭の自立を支援するためのパソコン教室、介護教室…無料職業紹介所…等々

母子家庭のお母さん、経済的自立、生活の自立、心の自立のために、支えあい、学びあいながら、ふれあいを深めていきましょう。広島市母子寡婦福祉連合会は、創立60周年を迎えました。また平成24年度から、一般財団法人に移行します。

## 体育協会(三篠体協)活動のご紹介

会長 滝山 瑞枝

三篠学区体育協会は大きく分けて、2つの活動があります。一つは部の活動で、ソフトボール部、卓球部をはじめ13の部が活動しています。一つは学区民誰もが参加できる行事(町民親善大運動会、体育の日の歩け歩け運動等)を企画し、開催することです。

部の活動は、三篠小、中広中の学校体育施設開放事業により、グラウンド、体育館で夜間に活動をしています。部では、熱心に練習を重ねた結果、西区民スポーツ大会で好成績を修めることができました。

三篠体協は設立以来56年余りにわたり活動してきました。先人が築いてきた伝統をさらに充実したものにするため、行事实施後は必ず反省会を行い検討を重ね、次回行事がより良い内容になるよう、役員一同頑張っています。

最近運動会を筆頭に、年々参加者も増え、参加者から「楽しかったよ、参加してよかったよ。」と声をかけられることも多くなりました。これもひとえに、体協の役員、町部長、クラブ部長ばかりでなく、町内会長をはじめ諸団体の皆様のご理解とご協力のお蔭と、厚く感謝しております。これからもスポーツで三篠地域がますます活性化されるよう、努力してゆこうと思っています。

今年2月5日(日)開催の大行事「ファミリーウォーキング in みささ」では、参加者に楽しんでいただけるよう企画していますので、ご参加をお願いします。



町民親善大運動会男子リレー

## 《町内会活動のご紹介》 町内会で一致団結して実施する行事

楠木町一丁目町内会長 武内 健三

私は新任町内会長です。楠木町一丁目町内会の事業はパトロール・公園掃除・盆踊り・横川会館管理・町独自の常会(月1回)・秋祭り・亥の子の準備などです。

月1回の6町合同防犯パトロールは、子ども会役員も参加し、6町管内を1時間早足でパトロールします。月2回の横川第2公園の早朝掃除では、他に3グループの方も掃除協力下さり、横川第2公園は清掃が行き届いていると好評をいただいています。8月上旬を目途に開催する横川地区6町内会合同開催の盆踊り大会は、持ち回り制で2町内会が当番となり、打ち合わせ2回、盆踊り大会、反省会をします。この行事を地域の人たち特に子ども達は大変楽しんでます。

横川4町内会による横川会館管理組合は2年単位で町内会の当番制です。役割は、会館貸し出し・管理・決算引継などで、適材適所をお願いしています。

私は町内会長として、三篠地区社協の2ヶ月1回の理事会、1月互礼会、5月総会に参加などですが、地域振興のため、一所懸命努力します。